



One for All, All for One



高田町内会会長
宮田 寿雄

新年度が始まりました。入社式等でこの言葉の引用は有ったのでしょうか？
“一人は皆の為に、皆は一人の為に”と訳されています。
町内会活動は行政と共に地域の安心・安全及び活性化を目指し会員の皆様と一緒に活動しております。
防犯灯の維持管理、防災拠点訓練実施で安心・安全な街を確立し“捨てればごみ、分別すれば資源”を合言葉に、地域全体で清潔な街を目指し資源集団回収に取り組んでいます。
地域の高齢者等に対する見守り活動も他の団体同様頑張っています。
楽しい町内会活動をテーマに今年度も「高田音頭」の普及活動を行います。
普及活動を通じて顔の見える関係を構築し、活気ある地域・町内会を作りましょう。
“町内会は地域の為に、地域は町内会の為に”こんな新訳を活動目標に掲げ今年度は地域＝町内会の認識を広めていきましょう。

高田町内会通常総会

平成30年4月8日(日)高田研修所で平成29年度の通常総会を開催しました。



相沢議長による議事進行の様様

宮田会長のあいさつに始まり、議長に相沢副会長が選出され、予定通り全ての議案が承認されました。
今期見直しや報告された主要事項は次の通りです。
1. 1区は高田西、2区は高田東、3区は高田町となるよう、3つの地区別にする。
2. 従来の組長・班長を班長に統一し、全体常会を班長会とする。
3. 防犯灯はLED化により市の管理に移り、町内会管理の防犯灯が少なくなったので、防犯灯老朽化積立金を「防犯灯管理費」とし、防犯灯に関する費用全てを処理する。

4. 年末たすけあい募金は町内会予算から支出し、募金を募らない。

5. 部を一部統合し、新5部により事業運営の充実を図る。

新5部＝総務部、安全部、福祉保健部、スポーツ部、研修所管理部

平成30年度の主な行事予定

- ☆4月 8日(日)高田町内会通常総会
- ☆4月25日(水)班長会(他に6月、10月、2月)
- ☆5月13日(日)第19回高田地区ペタンク大会
- ☆6月 7日(木)防災拠点訓練(高田中)
- ☆6月10日(日)たかたの丘音楽会
- ☆6月23日(土)防災拠点訓練(高田東小)
- ☆7月20日(金)「防犯パトロール」(他に12月)
- ☆7月21日(土)納涼盆踊り大会
- ☆10月7日(日)高田地区大運動会

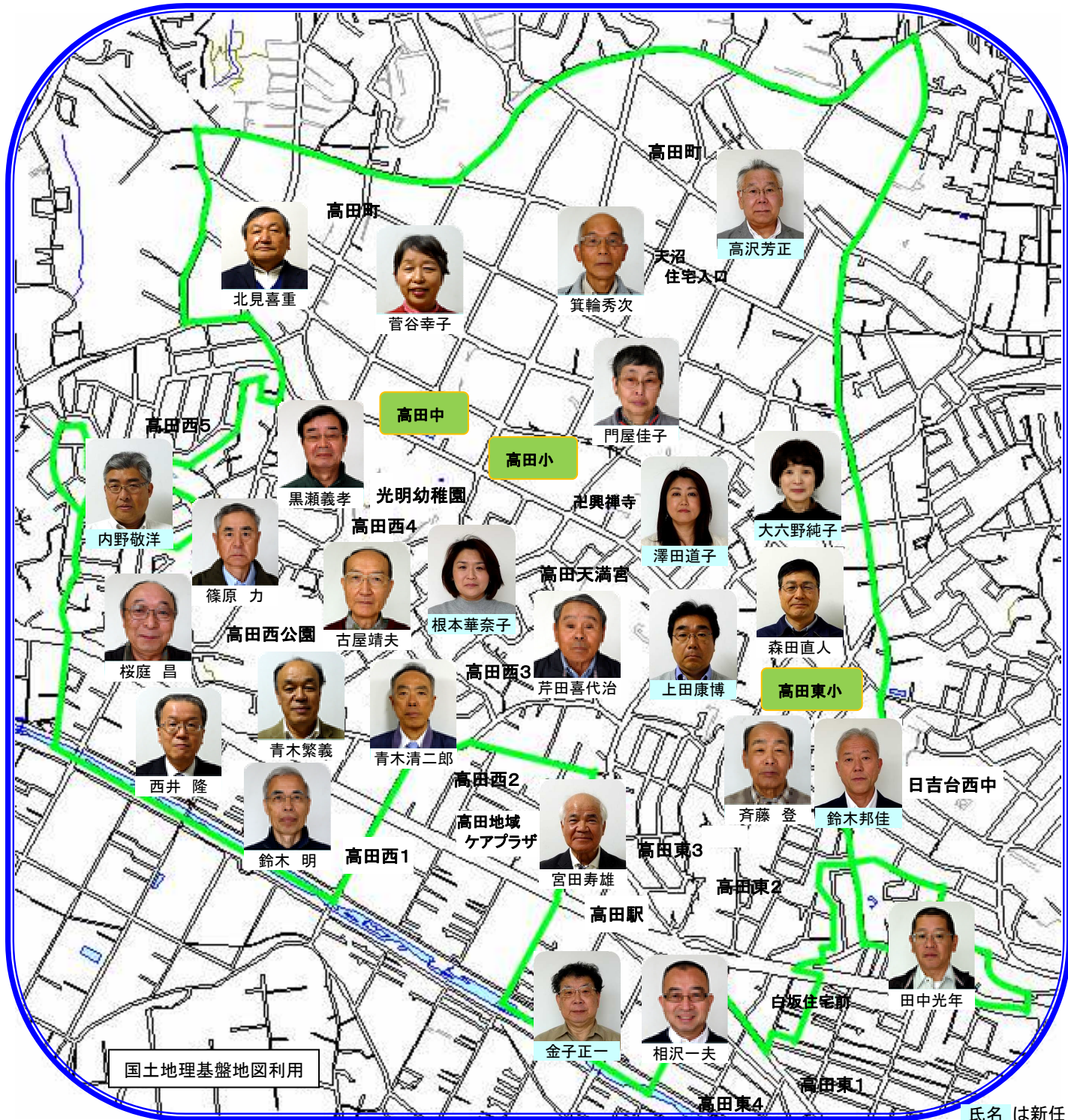
- ☆11月10日(土)第33回グラウンドゴルフ大会
- ☆11月18日(日)高田中学校地域防災拠点訓練
- ☆11月25日(日)第7回会員交流会
- ☆12月(日にち未定)高田東小学校地域防災拠点訓練

平成30年度高田町内会 監査の紹介

1区	浅間	正通様
2区	五明	弘子様
3区	遠藤	照様

担当理事の紹介

平成30年4月1日現在



氏名は新任

理事番号	担当	氏名	理事番号	担当	氏名	理事番号	担当	氏名
101	副会長	北見 喜重	110	研修所管理部長	古屋 靖夫	208	総務部	大六野 純子
102	安全部長	篠原 力	111	安全部	内野 敬洋	209	スポーツ部	鈴木 邦佳
103	スポーツ部長	黒瀬 義孝	112	スポーツ部	芹田喜代治	210	研修所管理部	上田 康博
104	総務部	桜庭 昌	202	会長	宮田 寿雄	211	福祉保健部	
105	会計	西井 隆	203	副会長	相沢 一夫	301	総務部長	箕輪 秀次
106	会計	鈴木 明	204	福祉保健部	金子 正一	303	総務部	門屋 佳子
107	副会長	青木 繁義	205	安全部	田中 光年	304	福祉保健副部長	菅谷 幸子
108	研修所管理部	青木清二郎	206	福祉保健部長	斉藤 登	305	福祉保健部	高沢 芳正
109	総務部	根本華奈子	207	総務副部長	森田 直人	306	福祉保健部	澤田 道子

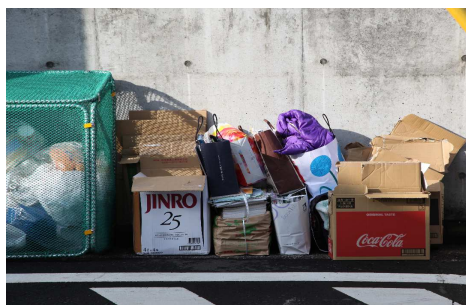
清潔な街を目指して

ゴミの分別と生ゴミの水切り普及が今行政から求められているものです。その担い手は、高田地区環境事業推進委員連絡協議会の21名の委員です。昭和45年の「清掃協力員」として「し尿汲み取り回収の調査とゴミの集積場所の美化」から始まり、昭和56年には重点が「ゴミの減量化、資源化」の普及啓発にシフトし、昭和58年からの「環境事業協力員連絡会」を経て平成5年から今の姿になっています。

委員の活動ではケガなどあった場合には公務災害として補償され、ボランティア保険で守られます。

町会・自治会から推薦され(高田町内会からは10名)、任期は2年、横浜市全体では4500名が市長から任命されます。資源回収物の持去りや分別ルールを守らない困った人への警告指導は危険かつプライバシー上の問題もあり、基本的に市職員に委ねます。

便利になった資源集団回収



町内会回収場所
(家庭ゴミ収集場所の横に増設)

昨年10月までは、古紙・段ボール等の資源集団回収を隔週で行っていましたが11月より毎週に変更、回収場所も増やしました。

最初は、回収曜日の変更等があり多少の混乱が生じましたが、皆様のご協力により、昨年末には混乱も落ち着き今日に至っております。

回収日、回収場所が増えたことにより「回収場所が近くなり楽になった」「ダンボール等、家に保管する量が少なくなった」「ゴミとして出していた紙を古紙資源として出しやすくなった」等の感謝の声をいただきました。

これからも高田町内会では、「明るくきれいで安全な町」を目指してごみ問題等に取り組んでまいります。皆様方のごみの分別資源化にご理解ご協力をお願いいたします。

高田西・高田町の回収日は、毎週水曜日。高田東の回収日は、毎週土曜日です。

施設見学会 お城のような横須賀市リサイクルプラザ



横須賀市リサイクルプラザ<アイクル>

2月16日(金)に実施。高田地区環境委員など40人が参加。

横須賀市の資源回収とリサイクル啓発を行うリサイクルプラザ<アイクル>を見学。施設内は、まるでホテルのようにきれいで、臭いもなく、作業員等も見かけませんでした。唯一「びん手選別室」では多くの作業員が働いていました。ここでは回収されたびんの色分けは、機械ではできず、手選別で行っているのです。

横浜市で回収できるシュレッダーの紙は、横須賀市ではできないことが分かりました。



プレスされた缶などの回収資源

昼食場所は、「横浜ベイサイドマリーナ」でした。

午後に見学したのは「日清オイリオ磯子工場」。

広い工場内をバスを使って見学。ここでは、電気をつくる、水をきれいにして自然に返す、空気を汚さないように注意する、ごみを減らしリサイクルする等環境を大切にしていることが分かりました。

サロンで笑顔に！



子育て支援「たかたっ子育て」

世代・障がい児者・高齢者それぞれを支援するサロン活動に参加し、交流を深めています。

ただ現状では、イベントやサロン活動が高田地域ケアプラザに集中しているため、昨年9月高台にある高田研修所に「たかたの丘サロン」(下記参照)を立ち上げました。

《たかたの丘サロン》

気軽におしゃべりしたり、歌ったり
楽しい居場所です！

- ◇日時 毎月第1金曜日 10:00～11:30
 - ◇場所 高田研修所(高田天満宮隣)
 - ◇参加費 100円(お茶とお菓子)
- ※どなたでも参加できます！

高田地区は山坂が多く、低いところでは早淵川をかかえ、住民の方々の悩みやいざという時の不安、不便さにも地域性があります。

そんな中で、私たち民生委員・児童委員は日頃の相談や訪問活動に加え、子育て



障がい児余暇支援活動
「たかたべり〜ず」



高齢者支援「生きいきサロン」

そこに行けば誰かいる、誰かと話せるなど外出する気力につながり、慣れ親しんだ町で安心して暮らすためにもサロン活動の意義は大きいと思います。高田にもっとサロンが増えますように力をお借し下さい。

民生委員・児童委員 副会長 寺尾 眞喜

高田って どんどころ？ -15-

高田の東はずれ

高田の東側に高田東小学校があり、日吉元石川線の北と県道子母口綱島線の東は高い台地で、関原と呼ばれています。学校の東側に通る道の下には、日吉本町の住宅が広がっています。



がけ下からの様子

台地から高田駅方面を見ると、斜面には「天満第一」「丸山」「白坂台」の各住宅があります。通学する子供は、毎日急な坂を歩くのでかなりの運動量になります。雪が積もった日には、付近の人々が雪かきに汗を流され、子どもの安全を図っておられます。

この一帯は昭和40年前後に区画整理が行われ、以降住宅が急に増えました。今もわずかに畑が残り、季節ごとにいろいろな野菜が見られます。

「あと何年畑が残るか分かりません」と農家の方が話されました。



元ゴルフ練習場横の坂



トラクターで耕す

編集後記 私にとって2年間、あっという間の広報委員活動。メンバーに支えられて何とか大役を果たせました。地域調べで皆と散策した結果、石仏の多さを知りました。また、高田町内会創立70周年記念誌発行に携われたことが、思い出として残ります。本誌のさらなる充実を祈っています。(T. I)